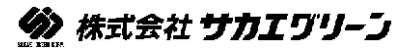


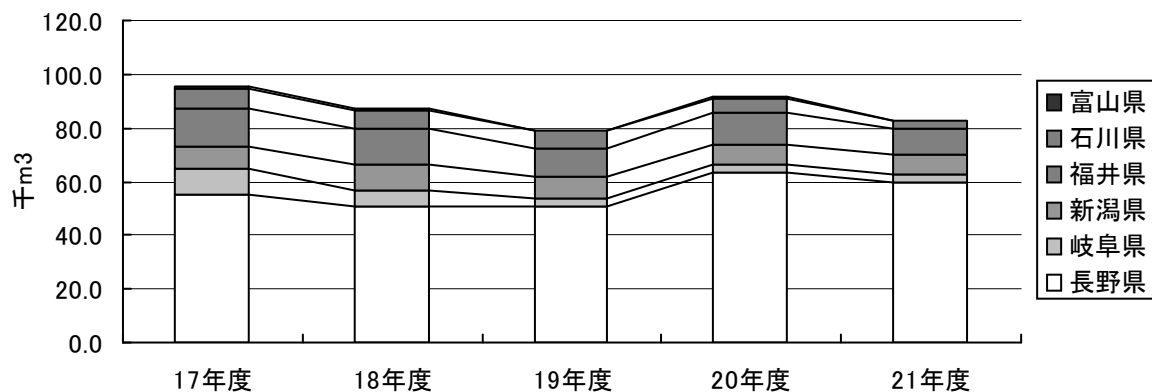
お客様各位



## 近県の松くい虫被害の傾向について

松くい虫被害（マツ材線虫病）の被害状況は、例年8月に前年度分が林野庁により取りまとめられ発表されています。平成22年8月31日に発表されたデータによると、平成21年度は全体としては20年度より5%減でしたが、千葉県や鹿児島県で約1.5倍など依然拡大している地域もあり、富山県も13%増となりました。北陸近県では、石川県で半減したほか、材積量の多い長野県で6%減となっています。なお富山県は全国的にみても被害の少ない県ですが、これは県内のマツが量的に少なく、また不連続であることが関係していると言われています。

富山近県の松くい虫被害量（被害材積）の推移



単位：千m<sup>3</sup>

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	対前年比
富山県	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	113%
石川県	8.0	7.2	6.8	5.5	2.9	52%
福井県	13.7	13.5	10.4	11.9	9.5	80%
新潟県	8.7	9.0	8.0	7.1	7.2	101%
岐阜県	9.2	6.4	3.3	3.1	2.8	90%
長野県	55.4	50.6	50.4	63.6	60.0	94%

一本がマツ材線虫病にかかるとカミキリを媒介に周辺へ一気に拡大しますので、早めの対処が必要です。また松枯れ予防の樹幹注入剤を以前施工された方も、効果持続期間が過ぎていないかどうか、改めてチェックすることをお勧めします。

11月に樹幹注入剤「グリーンガード・エイト」及び「グリーンガード・NEO」の効果持続期間が5年ないし6年に延長されましたが、以前施工されたマツにつきましては、施工時の薬効期間（4年ないし5年）経過後に再施工の要否を確認する濃度検査をお奨めしています。

### ◆商品案内◆



#### グリーンガード・NEO（酒石酸モランテル剤）90ml/本

- 高い防除効果の「グリーンガード」シリーズは、松枯れ予防剤の中でもトップシェアを誇っています。
- 樹体に直接注入するので、ドリフトなどの心配がありません。
- 一度施工すると予防効果は6年間持続します。
- 従来品「グリーンガード」「グリーンガード・エイト」よりもコンパクトで、また寒冷地でも問題なく施工でき、薬効の持続期間も長くなりました。

メーカー希望価格：2,600円/本